

授業計画（シラバス）

教育内容	専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復の促進				
科目名	病態治療Ⅱ	対象学年	1年 後期		
単位（時間数）	2単位（38時間）	講義時間	38時間	試験時間	各2時間
講師名	外来講師	実務経験	臨床医師		
学習目標	健康障害を引き起こす疾患の病態・症状・検査・治療を理解する				

回数	単元・授業内容	授業形態	講師名	使用教材
1	食道・十二指腸疾患	講義	外来講師	教科書
2	イレウス病態	講義		
3	腸・腹膜疾患	講義		
4	肝炎について	講義		
5	肝臓癌、大腸癌	講義		
6	胆嚢疾患、胆石症	講義	↓	
7	内分泌・代謝疾患 症状とその病態生理	講義	外来講師	
8	内分泌疾患・代謝疾患の検査	講義		
9	内分泌疾患について	講義		
10	代謝疾患について	講義	↓	
11	運動器の診断・検査・治療、手術療法	講義	外来講師	
12	骨折の種類・治療・処置	講義		
13	病態と症状 脱臼、打撲、脊髄損傷 神経・筋・腱・靭帯の損傷	講義		
14	関節の疾患	講義	↓	
15.16	まとめ			
17～19	各単元 終講試験			
教科書	成人看護学【消化器、内分泌・代謝、運動器】（医学書院）			
参考図書				

授業計画（シラバス）

評価方法	各単元毎、終講試験にて 60 点以上で合格 * 平均 60 点以上で単位取得
-------------	---